

1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取り付け前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

2. 注意事項

**危険**

以下の注意事項を無視し取り付けを誤った場合、使用者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。

- 本体から異臭や煙が出た時は、ただちに外して下さい。このとき装置が発熱している場合がありますので直接手で触らないでください。
- 本体は絶対に分解や改造をしないでください。
- 受信機・リモコンは、防水ではありません。水濡れすると故障の原因になります。
- 本キットが原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品してください。

3. 製品構成



受信機



専用ハーネス



リモコン (登録済)



ショートパーツ

4. リモコン

▲(上)ボタン
バルブが常にかかります

▼(下)ボタン
バルブ動作が純正に戻ります

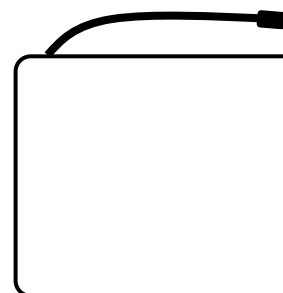
**【適合について】**

コンピュータが排気バルブの開閉を制御しているほとんどの車両に適合します。
また、社外のマフラーも同様の電磁バルブが装着されていれば適合します。

【スペアリモコンについて】

追加でスペアリモコンをご購入いただけます。
受信機に最大 6 個まで登録可能です。
スペアリモコンは出荷時、受信機に登録されておりませんので、必ず登録作業が必要です。

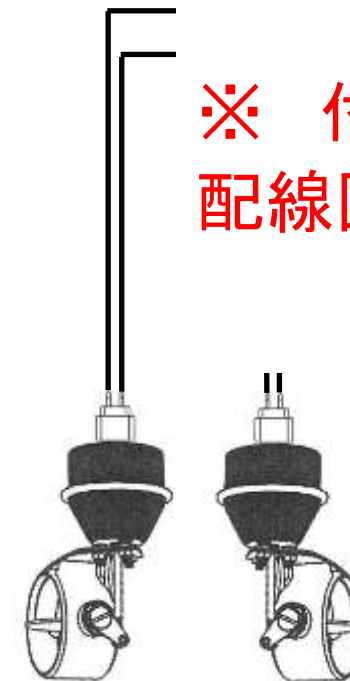
5. ハーネスの説明



	線色	接続先
1		
2	緑	※ 付属の説明書には、記載しています。
3	橙	
4	白	
5		
6	赤	

6. 配線方法

(1) パターン1: バルブ配線の片方がIG電源または常時 12V で、一側をECUがコントロールしている場合

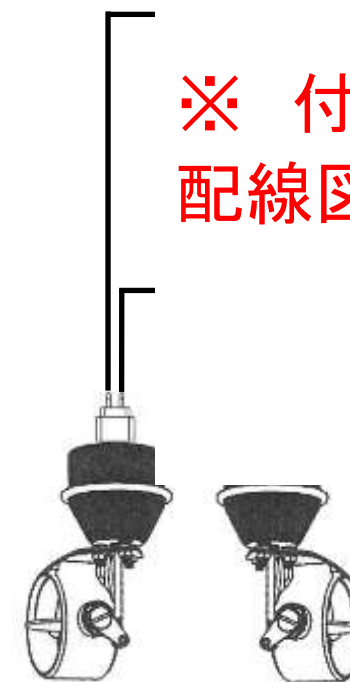


※ 付属の説明書には、詳細に実体配線図を記載しています。

【配線方法】

- 1.
 2. ※ 付属の説明書には、配線方法を具体的に記載しています。
 - 3.
 - 4.
 - 5.
- ※

(2) パターン2: バルブ配線の片方がアースで、+側をECUがコントロールしている場合



※ 付属の説明書には、詳細に実体配線図を記載しています。

【配線方法】

- 1.
 2. ※ 付属の説明書には、配線方法を具体的に記載しています。
 - 3.
 - 4.
 - 5.
- ※

7. リモコン電池交換方法とリモコンセットアップ方法

詳細は、以下のページをご確認ください。

リモコン電池交換方法

https://cepinc.jp/chumon/new_rm/source/rm_battery.html

リモコンセットアップ方法

https://cepinc.jp/chumon/new_rm/source/FMD629.html